

[基本教育科目/社会の理解]

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
経済と政策	NLA21_005	選択	2	1・2・3・4	後期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
松崎 昇	講師控室	noboru.matsuzaki	Teams で質問等受付		
授業の目的・概要	<p>【目的】現代は歴史の大きな転換期にあり、前途不明感が強い。しかしそれは若者にとって大いなるチャンスでもある。このチャンスを生かすためには、事態をしっかりと把握し、自ら能動的に関与していかなければならない。</p> <p>本科目は、学生が現代日本における経済的諸問題に積極的に関心を持ち、自分なりにあれこれ調査考察発表討論できるようになることを目的とする。</p> <p>【概要】現代日本経済および現代日本における経済政策について学習するとともに、現代日本における経済的諸問題について調査考察し発表する。</p> <p>Teamsを用いた同時双方向型の遠隔授業となる。</p>				
学習上の助言	<p>1. 国内外の経済的な諸問題に広く関心を持ち、積極的に調べ考えてみる。</p> <p>2. 毎回の授業で用いる Power Point を事前に up する予定なので、印刷可能な人は Print out するなりし、あらかじめ目を通していただくことを勧める。</p>				
教科書	使用しない。				
参考書	授業中に適宜紹介する。				
学生が達成すべき行動目標			関連卒業認定・学位授与方針		
①	現代の日本経済について、基本的に、理解できる。	HSU(2)、NS(1)			
②	現代日本の経済政策について、基本的に、理解できる。	HSU(2)、NS(1)			
③	日本経済の諸問題について、自分で考えることができるようになる。	HSU(6)、NS(5)			
④	生老病死・医療等と経済との接点等に関し、Power Point を用いて発表できる。	HSU(4)、NS(3)			
⑤	同上等の論点に関し、受講生同士で議論できる。	HSU(5)、NS(3)			
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	経済の仕組みを学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
2	企業・家計を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
3	金融・財政を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
4	対外経済関係を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
5	経済運動を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
6	戦後経済の特徴を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
7	政策を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
8	経済政策を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
9	規制改革政策を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
10	金融財政政策を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
11	対外経済政策を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
12	再分配政策を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
13	医療経済を学ぶ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
14	受講生による Power Point 発表・質疑応答(1)。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
15	同(2)、受講生同士の Discussion、まとめ。	同時双方向型遠隔授業	指定課題を作成し提出する。	4	
試	期末 Report。 (達成度評価・評価のポイントを参照のこと)				

[基本教育科目/社会の理解]

総合評価割合(%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		0	40	30	0	30	100
総合力指標	知識・技術力	0	10	0	0	0	10
	思考・推論・創造する力	0	20	0	0	10	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	10	0	0	10
	発表・表現伝達する力	0	0	10	0	0	10
	コミュニケーション力	0	0	10	0	0	10
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
問題を見解・解決する力		0	10	0	0	10	20
評価のポイント							フィードバックの方法
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点					
試験	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
レポート	①	✓	期末 Report を評価する。 調査・考察の質量等に着目する。				
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
成果発表	①		受講生による Power Point 作成・発表・質疑応答、 ならびに受講生による Discussion を評価する。 着眼点、ならびに調査・考察の質量等に着目する。				
	②						
	③	✓					
	④	✓					
	⑤	✓					
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
その他	①	✓	毎回提出する課題を評価する。 調査・考察の質量等に着目する。				
	②	✓					
	③	✓					
	④						
	⑤						
備 考							
<p>1. Teams を用いた同時双方向型遠隔授業となる。</p> <p>Power Point 視聴・同時双方向行為等があるので、通信容量無制限の Wi-Fi 環境の確保を勧める。</p> <p>2. 今後の事情によっては授業内容・シラバス等の変更もありうる。その場合には告知する。</p> <p>3. 受講生による Power Point 発表は、受講人数により、回数変更等を行うことがある。</p>							